

教科	国語	科目	古典B	学年	第3学年	講座	
単位数	2単位	教科書	新編古典B（東京書籍）				
副教材	・新編古典B学習課題ノート（東京書籍） ・基礎から学ぶ解析古典文法（桐原書店） ・例文による漢文の習得（浜島書店） ・読んで見て覚える重要古文単語 315（桐原書店）						

学習目標	・古典としての古文と漢文を読む能力を養う。 ・思考力や想像力をのばし、古典についての理解や関心を深める。
------	---

		学習計画及び内容	考査
1 学 期	4月	【枕草子】 ありがたきもの 中納言参り給ひて	中間考査 期末考査
	5月	【小話一三篇】 鼓腹撃壤 宋襄之仁	
	6月	【伊勢物語】 初冠 東下り	
	7月	【古体詩一五種】 桃天 上邪	
2 学 期	8月	【大鏡】 道真の左遷 道長、伊周の競射	中間考査 期末考査
	9月		
	10月	【史記】 刎頸之交	
	11月	【源氏物語】 光源氏の誕生 若紫	
3 学 期	12月	【古体詩一五種】 桃天 上邪	学年末考査
	1月	【古事記】 倭建命	
	2月	(家庭学習期間)	
3月			

学習の方法	授業は、プリントを配付し、スクリーンに映すとともに重要事項を板書していく形式を取る。教科書・ノート・学習課題ノートの他に、古文の学習時には「解析古典文法」、漢文の学習時には「例文による漢文の習得」を持参すること。本文を繰り返し音読することで古典のリズムに慣れることを心掛けよう。意味が分からない語句は単語帳などで確認しておく。授業中は集中して聞き、覚えておきたいことはメモしておく。受け身の姿勢にならずに自分から積極的に考えるように努力して友達の意見をよく聞き、ともに高め合うことを意識する。積み重ねの必要な科目であるため、わからないことをそのままにせず調べたり質問したりすることで理解に努めること。
-------	--

評価の観点	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。

備考	古文単語テストを実施する。範囲については授業で指示する。
----	------------------------------